としょかんだより

2011.10 NO.79

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81
宍粟市立図書館
TEL 62-4620
FAX 62-9688

図書館と私

福井　正行

私は縫製業を営んでおります。10数年前に着物生地より婦人服の依頼があり、着物生地の知識など皆無な私。着物生地から出来た洋服に、今までに無い感動を覚えました。反物を預り裁断、縫製と初めての仕事に不安と仕上がりの楽しさが交錯し、今までと又違った意欲が沸き、試作の一品が出来上がりました。

反物の品名は大島紬の泥染め、値段が数十万円との事。驚きと共に、古来から受け継がれる伝統に触れた事の喜びと、其の反物にはさみを入れる緊張感を感じました。

着物に関する事をインターネットで検索したのですが、知識が無い為、専門用語が理解できず、図書館で本を借り、生地の種類、織り方、染に関する色々な書物を読み、ある本などは幾度も幾度も借りて読み返しました。反物の性質、特性、弱点が仕事と平行しながら少しずつ身に付いた様に思います。

若い頃には「習うより慣れろ」と教えられましたが、やはり基礎の知識が有ってこそ、実際の作業を重ねる毎に体に技が染み付く様に思います。

趣味の域から匠の仕事まで幅広くの書物が有り、読むほどに夢と希望が沸きました。染に関する本に出会い、自然の草木や木の実で時期や気候により同じ色が出ない事に興味が沸き、自分で染めた生地で自分のオリジナル商品を作る夢を抱き、天日に幾度も干して色々な風合いが楽しめる柿渋染を選び、柿の実の中に含まれている成分や、先人達が何の為に柿渋を利用したのか、他にどの様に利用出来るのかなど参考にしました。問題点も多く、幾度も幾度も試行錯誤しながら、図書館の本だけを頼りに基本に忠実に染を繰り返しました。日々の仕事に追われ習いに行く事も出来ず、本に書いてある行程を実際に実行し、その意味を体で覚える事で次々にアイデアも生まれ、柿渋染の生地から商品も出来ました。

図書館の職員の方には、資料探しなどお世話になり感謝しています。

10月の えほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。
1日（だい1どようび）
15日（だい3どようび）
29日（だい5どようび）

10月の おはなしのじかん

むかしばなしをかたります。
8日（だい2どようび）
22日（だい4どようび）

じかん：10時30分から
ばしょ：2かいおはなしのへや
たいしょう：4さいいじょうのこどもたち
※じかんにおくれないでくださいね。

古典を読む会

浅田先生の解説で古典の世界を楽しんでいます。お気軽にご参加ください。
（参加ご希望の方は参加申込書にご記入ください。電話でも受付けています。）

講師	浅田 耕三 先生
作品	『源氏物語（三）』（第202回） 『平家物語（三）』（第26回）
日時	10月14日（第2金曜日） 午前10時～11時30分
場所	図書館2階会議室

読書会

新しいジャンルに出会うチャンスです！

日時	10月8日（第2土曜日） 午後1時30分から3時	
場所	図書館2階会議室	
作品	10月	『イシ』 シオドーラ・クローバー 著

【学校読書ボランティア研修講座】

本の楽しさをわかちあうために

本の楽しさを子どもたちに伝えたい！

講師：村上 泰代 さん
《日時・会場》
11月5日(土)　センターいちのみや　13時30分～
11月6日(日)　宍粟市立図書館　13時30分～
11月19日(土)　波賀文化創造センター　13時30分～
※3会場とも同内容の講演会です。
ご参加には申込みが必要です。

～開館日～

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	~~3~~	4	5	6	7	8
9	~~10~~	~~11~~	12	13	14	15
16	~~17~~	18	19	20	21	22
23	~~24~~	25	26	27	28	29
30	~~31~~					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	~~3~~	4	5
6	~~7~~	8	9	10	11	12
13	~~14~~	15	16	17	18	19
20	~~21~~	22	~~23~~	24	25	26
27	~~28~~	29	㉚			

×休館：月曜日・祝日・年末年始
（但し、月曜日と祝日が重なる時は、翌日の火曜日も休館）
○閉館：月末館内整理日

開館時間：午前10時～午後5時30分

新着図書紹介

◆今月の新着図書の一部です◆

書名	著者	出版社	請求記号
PDF完全使いこなしハンドブック　便利な活用法を大解説！	桑名 由美	秀和システム	007.6
つぎはぎ仏教入門	呉 智英	筑摩書房	180
日本人は何を捨ててきたのか　思想家・鶴見俊輔の肉声	鶴見俊輔・関川夏央	筑摩書房	210.6
ラクラク行ける！高速バス直行便の旅	――	学研パブリッシング	291
雪男は向こうからやって来た	角幡 唯介	集英社	292.5
サンデルよ、「正義」を教えよう　（変見自在）	高山 正之	新潮社	304
職業は武装解除	瀬谷 ルミ子	朝日新聞出版	319.8
発達障害のある子どもと話す27のポイント	湯汲 英史	かもがわ出版	378
うちの子、最高！子どもたちに伝えたい!親として,おとなとして,地域として	熊丸 みつ子	かもがわ出版	379.9
太平洋戦争　最後の証言　（第一部 零戦・特攻編）	門田 隆将	小学館	391.2
図鑑 世界で最も美しい蝶は何か	海野 和男	草思社	486.8
小児科の上手なかかり方がわかる本	片岡 正	講談社	493.9
食と健康のホントがみえる栄養学	古畑 公 他	誠文堂新光社	498.5
探査機でここまでわかった太陽系　惑星探査機とその成果	松井 孝典	技術評論社	538.9
電気をつくろう！　つくって、ためて、使ってみよう	高橋 隆雄	秀和システム	543
小出裕章が答える原発と放射能	小出 裕章	河出書房新社	543.5
かぎ針あみのワードローブ	河合 真弓	日本ヴォーグ社	594.3
手染め布で描く絵模様のパッチワーク	森山 百合子	パッチワーク通信社	594.9
五国豊穣　兵庫のうまいもん巡り	白井 操	神戸新聞総合出版	596
酒粕レシピ　からだにやさしい発酵食料理100	やまはた のりこ	講談社	596
豆腐料理の日韓中の100レシピ	渡辺 あきこ 他	高橋書店	596.3
龍の描法　新装改訂版	山田 玉雲	秀作社	724.1
うぱい合えば足らぬわけ合えばあまる	相田 みつを	ダイヤモンド社	728.2
カッティングシートでデコ窓・デコ壁	ピポン	グラフィック社	754.9
みんなで楽しむ堤防フィッシング　釣る！食べる！遊ぶ！	つり情報編集部	辰巳出版	787.1
いまファンタジーにできること	U・K・ル＝グウィン	河出書房新社	901.3
慈雨の音　（流転の海 第六部）	宮本 輝	新潮社	Fミ
警官の条件	佐々木 譲	新潮社	Fサ
人間はすごいな　11年版ベスト・エッセイ集	日本エッセイストクラブ	文芸春秋	Fニ
WANTED!! かい人21面相	赤染 晶子	文芸春秋	Fア
おまえさん（上・下）	宮部 みゆき	講談社	Fミ
峠うどん物語（上・下）	重松 清	講談社	Fシ
真夜中の探偵	有栖川 有栖	講談社	Fア
まともな家の子供はいない	津村 記久子	筑摩書房	Fツ
仇討ちの宿　（高瀬川女船歌）	澤田 ふじ子	中央公論新社	Fサ
緑の毒	桐野 夏生	角川書店	Fキ
東尋坊マジック	二階堂 黎人	実業之日本社	Fニ
舟を編む	三浦 しをん	光文社	Fミ
はやく名探偵になりたい	東川 篤哉	光文社	Fヒ
心理学的にありえない　（上・下）	アダム・ファウアー	文芸春秋	Fファ
ネザーランド	ジョセフ・オニール	早川書房	Fオニ

こんな本あります

『けもの道の四季』

宮崎　学　写真

著者が暮らす長野県伊那谷、中央アルプスの山麓に無人ロボットカメラをしかけ、そこに生息している野生動物を撮影しています。

橋の代わりとなった流木の上をイタチやタヌキが渡り、人間も通るカラマツ林のけもの道をウサギやカモシカ、キツネが時間帯や季節を変えて通っていきます。

石を跳び、川を渡る動物たちは躍動感があり生命の力が感じられます。著者がその動物たちの表情を「真剣そのもの」と評するのも、うなずけます。

人間の作った道も上手に利用し、たくましく行動する姿がカメラに映し出されています。ふだん目にすることのない動物たちのありのままの姿がこの写真集にあります。

子どもの本 ㊺

（子どもの本を選ぶときの参考にしてください。上段は絵本、下段は読んであげれば低学年から楽しめる物語。）

「おかのうえのギリス」
（マンロー・リーフ(文)　ロバート・ローソン(絵)　こみやゆう(訳)）

昔スコットランドに、ギリスという男の子がいました。お母さんは牛を放牧している谷間の村で、お父さんは鹿狩りをして暮らしている山の村で生まれました。ギリスは一年ごとに片方の村で暮らし、仕事を手伝っていました。さてある年、とうとうどちらの村で暮らしてゆくか決めなければならなくなりました。でも…。お話は、みんなが満足する結末です。絵は細部まで丁寧に描かれています。

「魔法使いのチョコレート・ケーキ」
（マガレット・マーヒー(作)　シャーリー・ヒューズ(画)　石井桃子(訳)）

あるところに、魔法の腕は悪いけれど、チョコレートケーキを作るのがとても上手な魔法使いがいました。ある日お茶とケーキのパーティーを開こうと、町中の子どもに紹待状を出しました。けれど子どもたちは、その人は悪い魔法使いだと思っていたので行きませんでした。悲しくなった魔法使いは1本のリンゴの苗木に肥料のケーキを作ってやり、毎日一緒にお茶の時間を持つようになりました。そのうちに…。

他にも「遊園地」「たこあげ大会」など、子どもが出てくる不思議なお話が10編入っています。